## 4 月号



## 進級おめでとうございます!

さくらの花が満開に咲く中での先日の保護者会、皆様のご協力により無事終了でき、まずもって感謝申し上げます。

いよいよ新学期のスタートです。どの子もひとつ上の学年になったことで、今までと変わらない園の景色も、ずいぶん違った印象を受けるはずです。保育室などの環境の変化で子どもたちは、また 1 からのスタート感を体験する子もいることでしょう。そんな彼らの戸惑いや不安感を一日でも早く解消できるようにしていきたいと思っています。それにはまず、担任の先生のいろいろなところを早く知って、うれしい・たのしい・かなしいといった感情の部分を気兼ねなく伝えられる関係になってくれることを願っています。

先生たちには、「察する」ことも求めていますが、「思いを出せる」環境づくりをすることによって、子どもたちが自ら思いを出す、あるいはアクションを起こすことが自身の成長につながっていることを、一年かけて学んで、身に付けることができたら何よりです。

子どもたちの表情やしぐさ、行動は大人に比べると非常にわかりやすいです(中にはわかりにくい子もいますが・・)。そんな彼らと向き合いながら、一見つまらない事柄に夢中になりながら、一緒に一喜一憂しながら過ごせていけたなら、子どもたちにとっても私たちにとっても、学べるもの、あるいは吸収できるものは限りなくたくさんあるはずです。

「たのしい園生活を・・」と言ってしまえばひと言ですが、たのしくなければ始まらない・興味もわかない。園生活におけるルールがわかっていくからこそ楽しめる。 自信がつくから楽しくなる・・「たのしい園生活」の中には、「あそぶ」だけではないたくさんの意味と願いが込められています。

より良い保育の実現のため職員一同頑張ります。今年度もよろしくお願いいたします。

## 今月のねらい(育ってほしい姿や経験してほしいこと)

3 歳児

- ・新しい生活の環境、リズム(流れ)に慣れ安心して園生活を送る。
- ・保育者や友達とかかわりながら好きなあそびを見つけて楽しむ。

4歳児

- ・新しい環境になれ生活のリズムや場の様子がわかり安心して過ごす。
- ・保育者や友達とかかわりながら好きなあそびを見つけて楽しむ。
- ・保育者を頼りにしながらしてみたいことを楽しむ。

5歳児

- ・進級したことを喜び、新しい生活に意欲を持って取り組む。
- ・友達を支えにしながら、年長児としての生活やあそびを楽しむ。
- ・新入児など他児の困っている姿をみて、手を差し伸べてやろうとする 気持ちが育つ。